

第20期 ダイバーショナルセラピーワーカー養成講座(Online)

NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会

講座日程 / 2024年10月～2025年1月

日程	講義内容	講師	所属
10月19日(土)	開講式 オリエンテーション	芹澤 隆子	日本DT協会 理事長 オーストラリアDT協会正会員
	ダイバーショナルセラピーとはI (DT原論と概論)	芹澤 隆子	
	オーストラリアにおける ダイバーショナル&レクリエーションセラピー	Renee Smithオーストラリア・レクリエーションセラピー協会 会長 ☆通訳付き	
	ダイバーショナルセラピーにおけるレジャー&レクリエーション	芹澤 隆子	
10月20日(日)	高齢者の生活文化と社会的背景		順天堂大学 准教授
	高齢者の心と行動		岡山大学 名誉教授
	ダイバーショナルセラピープログラムの実際①		
11月 9日(土)	ダイバーショナルセラピーとはII (DTの実践プロセス)	芹澤 隆子	
	高齢者のライフスタイルとスリープマネジメント 13:00～14:30	田中 秀樹	広島国際大学 教授
	ダイバーショナルセラピーにおけるライフスタイルのケア	芹澤 隆子	
11月10日(日)	認知症への理解～脳科学の視点で～	片岡 洋祐	神戸大学大学院 特命教授 理化学研究所客員主管研究員
	ケアプランと生活課題に活かすダイバーショナルセラピー	茶谷利つ子	新潟青陵大学 教授
	ダイバーショナルセラピープログラムの実際②	芹澤 隆子	
対面講座 11月30日(土)	コミュニケーションの理論と多様な実践	水野 基樹	順天堂大学 教授
	ダイバーショナルセラピーのプログラムの体験	芹澤 隆子	
	DTのプランニング演習①	芹澤 隆子	
対面講座 12月 1日(日)	DTのプランニング演習②	芹澤 隆子 茶谷利つ子	
	DTプランのプレゼン～ロールプレイング		
1月18日(土)	受講者によるプレゼンテーション	芹澤 隆子 吉田 美幸	DTAJ理事
1月19日(日)	先輩DTWのプレゼンテーション	先輩DTW	
	ダイバーショナルセラピーまとめ	芹澤 隆子	
	修了式 13:30 終了予定	協会理事	

受講できなかった講座は期間限定で“再配信”します。講座の時間・順序は、変更する場合があります。

第20期ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)養成講座

スケジュールと認定までのプロセス

■受講時間

オンライン 28 時間 20 分+対面 11 時間 40 分=40時間

■募集人数 30名

■受講料

日本DT協会正会員 =70,000円 (個人正会員及び法人正会員の職員)
※受講申し込みと同時に入会も可
正会員の申し込みをされない方 =80,000円

■修了証

DTワーカー認定コースの全講義を受講された方には「修了証」を授与します。
オンライン講座を欠席した場合は後日再配信されます。
対面講座を欠席の場合は3年以内に補講(無料)により全講義を完了の上「修了証」を授与します。

■認定試験と認定

「修了証」を取得された方に対し、認定試験(オンラインによる面接と小論文審査)を実施します(任意)。
受験料は無料。合格者は「ダイバーショナルセラピーワーカー」として
日本DT協会と豪DRT協会が協同認定し、「認定証」を授与、認定カードを発行します。
認定者は日本DT協会個人正会員として登録していただきます。

■認定手続き料 5,000円

■ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)資格について

DTW認定者には正会員として年会費を納入していただきます(認定の翌年度から)。
資格更新は行いませんが、DTのスキルアップと最新情報を入手しDTW相互の交流のためにも、
DTWの皆さんには当協会主催または後援のセミナー、講演会等への積極的なご参加を奨励します。
またDT実践発表全国大会など実践発表や意見交換の場をご活用ください。

今こそ、「最期まで楽しく自分らしく」の実践者・DTWの養成を!

ダイバーショナルセラピー(DT)は、オーストラリアやニュージーランドで50数年の実績をもつ“レジャー&ライフスタイル”を援助・促進する専門職で、オーストラリア・レクリエーションセラピー協会(元DT協会)は、医師会、看護協会、PT協会、OT協会、ST協会、アルツハイマー協会等とともに National Aged Care Alliance(全国高齢者ケア連盟)に加盟しています。日本ダイバーショナルセラピー協会(DTAJ)は、日本の生活文化に根差したダイバーショナルセラピーの実践者(ダイバーショナルセラピーワーカー)の養成を目指して2008年に第1期DTW養成講座をスタートしました。2024年までに約500人のDTワーカーを認定。高齢者施設、病院、リハビリテーション分野、地域・在宅ケア、教育機関など多様な分野でDT活動を展開しています。オーストラリアやニュージーランドではDRTの対象は高齢者ケアやリハビリテーションだけでなく精神科、緩和ケア、チャイルドケア等においても重要な役割を担うようになってきました。日本でも、一人一人にとって“意味のある楽しみ”のQOLにもたらす影響に目が向けられ、その専門分野としてのダイバーショナルセラピーに期待が高まっています。今この分野ではオーストラリア、ニュージーランド、日本、アメリカ、カナダ、イギリス等との国際連携が進み、日本の生活文化に根差したDT活動も注目されています。コロナ禍で楽しむことの困難を経験した今こそ、「楽しく自分らしく」をケアするスキルを高め、介護の分野を明るく元気にするダイバーショナルセラピー実践者として、ダイバーショナルセラピーワーカーの養成と活躍が期待されています。

NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会

〒530-0037 大阪市北区松ケ枝町 6-17-702 電話: 06-6358-0772 FAX: 06-6358-0339